

継 承

クラスの拡張 既存のクラスを（再）利用して新しいクラスを作ること

継 承 拡張されたクラスが既存のクラスのメンバを受け継ぐこと
既存のクラス → スーパークラス
拡張されたクラス → サブクラス



継承とアクセス制限

アクセス制限 `public`, `private` は、それが宣言されたクラスが基準であるため、サブクラスからスーパークラスの `private` メンバへはアクセス不可

`protected` メンバ 同じクラスとそのサブクラスからアクセスが可能なメンバ
※パッケージの別を考慮した場合の意味は第3回目の資料を参照

継承とコンストラクタ

コンストラクタはそれが属するクラスのメンバを初期設定する役割

↓

コンストラクタは継承されない

↓

サブクラスのコンストラクタからスーパークラスのコンストラクタを呼び出す仕組み

コンストラクタの先頭行 次のいずれかを指定
(省略) → スーパークラスの引数なしのコンストラクタ
`this(引数);` → 同クラスの別の対応するコンストラクタ
`super(引数);` → スーパークラスの対応するコンストラクタ
※この条件と動作は、スーパークラスをさかのぼって
コンストラクタを順に処理することを保証する

コンストラクタの省略 デフォルトコンストラクタが自動的に宣言される
(何も引数なしのコンストラクタ)
※引数の数に関わらず各自のコンストラクタを一つでも
宣言したら、デフォルトコンストラクタは宣言されない
この場合、引数なしのコンストラクタが必要な場合は
各自で宣言しなければならない